

MH-5000 モデルs2086 元素別測定濃度帯

(波長レンジ: 200 nm - 860 nm)

(株)マイクロエミッション

◀ 固相抽出による濃縮を併用した検出限界 ◀ 検出限界 ○ 推奨濃度帯 ◀ 他モデルの検出限界

元素記号	元素名	輝線 nm	濃度帯								溶媒情報(mol/L)				固相抽出 Msep	他モデル			
			1 μg/L		10 μg/L		100 μg/L		1000 mg/L		推奨溶媒	硝酸		塩酸		s2035	s2043		
			1	10	1	10	1	10	1	10		0.1	1	0.1				1	
Ag	銀	338.29																	
Al	アルミニウム	396.15																	
As	ヒ素	228.81																	
Au	金	242.80																	
B	ホウ素	249.77																	
		545																	
Ba	バリウム	553.56																	
Be	ベリリウム	234.86																	
Bi	ビスマス	223.06																	
Ca	カルシウム	422.67																	
Cd	カドミウム	228.80																	
Co	コバルト	240.73																	
Cr	クロム	520.60																	
Cs	セシウム	852.11																	
Cu	銅	324.75																	
Eu	ユウロピウム	381.97																	
Fe	鉄	248.82																	
Ga	ガリウム	417.21																	
Ge	ゲルマニウム	265.12																	
Hg	水銀	253.65																	
I	ヨウ素	206.24																	
In	インジウム	451.13																	
Ir	イリジウム	254.60																	
K	カリウム	766.49																	
Li	リチウム	670.78																	
Mg	マグネシウム	518.36																	
Mn	マンガン	403.08																	
Mo	モリブデン	379.83																	
Na	ナトリウム	589.00																	
Ni	ニッケル	232.00																	
P	リン	253.57																	
Pb	鉛	405.78																	
Pd	パラジウム	363.47																	
Pt	白金	265.95																	
Rb	ルビジウム	794.76																	
Rh	ロジウム	369.24																	
Ru	ルテニウム	372.80																	
Sb	アンチモン	252.85																	
Sc	スカンジウム	402.37																	
		608																	
Se	セレン	203.99																	
(注2) Si	ケイ素	251.61																	
Sn	スズ	380.10																	
Sr	ストロンチウム	460.73																	
Te	テルル	214.28																	
Tl	タリウム	535.05																	
(注2) W	タングステン	239.71																	
Yb	イットルビウム	398.80																	
Zn	亜鉛	213.86																	

記載事項は弊社実績であり、保証値ではありません。固相抽出は、実験済モデルのみ記載してあります。

(注1) 銀は塩酸溶媒中で塩化銀の沈殿を生成しやすいですが、検出限界付近の濃度の場合は、硝酸よりも塩酸の方が適しています。

(注2) MH-6000A、サファイア製測定セル LepiCuve-SA使用。

なお、MH-5000用の石英製測定容器LepiCuve-Cでは、アルカリ性溶液の測定はできません。

以下のモデルの元素別測定濃度帯は、それぞれのシートをご参照下さい。

MH-5000 モデルs2043(波長レンジ: 200 nm - 430 nm)

MH-5000 モデルs2035(波長レンジ: 200 nm - 350 nm)

http://www.microem.co.jp/products/measurement_range.html に3シートを1つのPDFとして保存してあります。

- ◎ 特別にお勧め
- お勧め
- △ なるべく避けてください
- × お勧めできません
- 実験データなし

MH-5000 モデルs2043 元素別測定濃度帯

(波長レンジ:200 nm - 430 nm)

(株)マイクロエミッション

◀ 固相抽出による濃縮を併用した検出限界 ◀ 検出限界 ○ 推奨濃度帯

元素記号	元素名	輝線 nm	濃度帯								溶媒情報(mol/L)				固相抽出 Msep	他モデル			
			1000000				100000				推奨溶媒	硝酸		塩酸		s2035	s2086		
			1 μg/L	10 μg/L	100 μg/L	1 mg/L	10 mg/L	100 mg/L	1000 mg/L	0.1		1	0.1	1					
Ag	銀	338.29			◀	○						硝酸 0.5	○	○	(注1)	PM(A)	✓	✓	
Al	アルミニウム	396.15										硝酸 2	△	○	—	○		✓	
As	ヒ素	228.81			◀	○						塩酸 0.1	○	△	○	○	As(A)	✓	✓
Au	金	242.80			◀	○						塩酸 1	○	△	○	○	PM(A)	✓	✓
B	ホウ素	249.77										塩酸 2	○	○	○	○	CH(A)	✓	✓
Be	ベリリウム	234.86										硝酸 0.5	△	○	△	○		✓	
Bi	ビスマス	223.06										硝酸 0.1	○	△	△	○	キレート	✓	✓
Ca	カルシウム	422.67										硝酸 0.1	○	○	△	△	キレート		✓
Cd	カドミウム	228.80			◀	○						硝酸 0.1	○	△	○	○	TE(A)	✓	✓
Co	コバルト	240.73										硝酸 0.1	○	△	△	○	キレート	✓	✓
Cr	クロム	357.87										塩酸 1	△	×	○	◎	Cr(A)		✓
Cu	銅	324.75										硝酸 0.1	○	○	○	○	キレート	✓	✓
Eu	ユウロピウム	381.97										塩酸 1	—	—	—	△		✓	
Fe	鉄	248.82										塩酸 2	△	×	○	○	キレート	✓	✓
Ga	ガリウム	417.21										塩酸 1	○	○	○	◎	キレート		✓
Ge	ゲルマニウム	265.12										塩酸 0.2 + 水酸化カリウム 0.18	—	—	—	—		✓	✓
Hg	水銀	253.65			◀	○						硝酸 0.1	○	△	○	○	Hg(A)	✓	✓
I	ヨウ素	206.24										ヨウ化カリウム水溶液	—	—	—	—		✓	✓
In	インジウム	410.18										硝酸 0.1	○	△	○	△	キレート	✓	✓
Ir	イリジウム	254.60										塩酸 3	—	—	—	—		✓	
Mg	マグネシウム	285.21										硝酸 0.1	○	○	△	△		✓	✓
Mn	マンガン	279.83			◀	○						塩酸 1	○	○	○	◎	キレート	✓	✓
Mo	モリブデン	379.83										塩酸 0.4 + 硝酸 0.2	—	—	—	—	キレート		✓
Ni	ニッケル	232.00										硝酸 0.1	○	○	○	○	キレート	✓	✓
P	リン	253.57										塩酸 0.5	○	○	○	○		✓	✓
Pb	鉛	363.96										塩酸 1	○	△	○	○	Pb(A)	✓	✓
Pd	パラジウム	363.47										硝酸 2	○	○	○	○	PM(A)	✓	✓
Pt	白金	265.95										塩酸 1	○	○	○	○	PM(A)	✓	✓
Rh	ロジウム	369.24										塩酸 1	—	○	○	○		✓	✓
Ru	ルテニウム	372.80										塩酸 3	○	○	○	○		✓	✓
Sb	アンチモン	252.85										塩酸 1	—	△	—	○		✓	✓
Sc	スカンジウム	402.37										硝酸 1	—	△	—	—	キレート		✓
Se	セレン	203.99										塩酸 0.5	○	△	○	○	AN(A)	✓	✓
Sn	スズ	303.41										塩酸 1	—	△	—	○	キレート	✓	✓
Sr	ストロンチウム	407.77										硝酸 2	○	○	△	△	キレート		✓
Te	テルル	238.58										塩酸 0.5	○	△	○	○		✓	✓
Tl	タリウム	377.57										硝酸 0.1	○	△	○	○		✓	✓
W	タングステン	239.71										水酸化ナトリウム 0.5	×	×	×	×			
Yb	イッテルビウム	398.80										塩酸 1	—	—	—	△		✓	
Zn	亜鉛	213.86										硝酸 0.1	○	△	○	○	キレート	✓	✓

記載事項は弊社実績であり、保証値ではありません。固相抽出は、実験済モデルのみ記載してあります。

(注1) 銀は塩酸溶媒中で塩化銀の沈殿を生成しやすいですが、検出限界付近の濃度の場合は、硝酸よりも塩酸の方が適しています。

(注2) MH-6000A、サファイア製測定セル LepiCuve-SA使用。

なお、MH-5000用の石英製測定容器LepiCuve-Cでは、アルカリ性溶液の測定はできません。

以下のモデルの元素別測定濃度帯は、それぞれのシートをご参照下さい。

MH-5000 モデルs2086(波長レンジ:200 nm - 860 nm)

MH-5000 モデルs2035(波長レンジ:200 nm - 350 nm)

http://www.microem.co.jp/products/measurement_range.html に3シートを1つのPDFとして保存してあります。

- ◎ 特にお勧め
- お勧め
- △ なるべく避けてください
- × お勧めできません
- 実験データなし

(注2)

MH-5000 モデルs2035 元素別測定濃度帯

(波長レンジ:200 nm - 350 nm)

(株)マイクロエミッション

◀ 固相抽出による濃縮を併用した検出限界 ◁ 検出限界 ○ 推奨濃度帯

元素記号	元素名	輝線 nm	濃度帯								溶媒情報(mol/L)				固相抽出 Msep	他モデル		
			1 μg/L		10 μg/L		100 μg/L		1 mg/L		推奨溶媒	硝酸		塩酸		s2043	s2086	
			1	10	1	10	1	10	1	10		0.1	1	0.1				1
Ag	銀	338.29	◁	◁	◁	◁	◁	◁	◁	硝酸 0.5	○	○	(注1)	PM(A)	✓	✓		
As	ヒ素	228.81							◁	塩酸 0.1	○	△	○	As(A)	✓	✓		
Au	金	242.80	◁	◁	◁	◁	◁	◁	◁	塩酸 1	○	△	○	PM(A)	✓	✓		
B	ホウ素	249.77							◁	塩酸 2	○	○	○	CH(A)	✓	✓		
Be	ベリリウム	234.86							◁	硝酸 0.5	△	○	△		✓			
Bi	ビスマス	223.06							◁	硝酸 0.1	○	△	△	キレート	✓	✓		
Cd	カドミウム	228.80	◁	◁	◁	◁	◁	◁	◁	硝酸 0.1	○	△	○	TE(A)	✓	✓		
Co	コバルト	240.73							◁	硝酸 0.1	○	△	△	キレート	✓	✓		
Cu	銅	324.75							◁	硝酸 0.1	○	○	○	キレート	✓	✓		
Fe	鉄	248.82							◁	塩酸 2	△	×	○	キレート	✓	✓		
Ge	ゲルマニウム	265.12							◁	塩酸 0.2 + 水酸化カリウム 0.18	-	-	-		✓	✓		
Hg	水銀	253.65	◁	◁	◁	◁	◁	◁	◁	硝酸 0.1	○	△	○	Hg(A)	✓	✓		
I	ヨウ素	206.24							◁	ヨウ化カリウム水溶液	-	-	-		✓	✓		
In	インジウム	303.94							◁	硝酸 0.1	○	△	○	キレート	✓	✓		
Ir	イリジウム	254.60							◁	塩酸 3	-	-	-		✓			
Mg	マグネシウム	285.21							◁	硝酸 0.1	○	○	△		✓	✓		
Mn	マンガン	279.83							◁	塩酸 1	○	○	○	キレート	✓	✓		
Ni	ニッケル	232.00							◁	硝酸 0.1	○	○	○	キレート	✓	✓		
P	リン	253.57							◁	塩酸 0.5	○	○	○		✓	✓		
Pb	鉛	261.42							◁	塩酸 1	○	△	○	Pb(A)	✓	✓		
Pd	パラジウム	340.46							◁	硝酸 2	○	○	○	PM(A)	✓	✓		
Pt	白金	265.95							◁	塩酸 1	○	○	○	PM(A)	✓	✓		
Rh	ロジウム	343.49							◁	塩酸 1	-	○	○		✓	✓		
Ru	ルテニウム	349.89							◁	塩酸 3	○	○	○		✓	✓		
Sb	アンチモン	231.15							◁	塩酸 1	-	△	-		✓	✓		
Se	セレン	203.99	◁	◁	◁	◁	◁	◁	◁	塩酸 0.5	○	△	○	AN(A)	✓	✓		
Si	ケイ素	251.61							◁	水酸化カリウム 0.5	×	×	×					
Sn	スズ	303.41							◁	塩酸 1	-	△	-	キレート	✓	✓		
Te	テルル	238.58							◁	塩酸 0.5	○	△	○		✓	✓		
Tl	タリウム	276.79							◁	硝酸 0.1	○	△	○		✓	✓		
Zn	亜鉛	213.86	◁	◁	◁	◁	◁	◁	◁	硝酸 0.1	○	△	○	キレート	✓	✓		

(注2)

記載事項は弊社実績であり、保証値ではありません。固相抽出は、実験済モデルのみ記載してあります。

(注1) 銀は塩酸溶媒中で塩化銀の沈殿を生成しやすいですが、検出限界付近の濃度の場合は、硝酸よりも塩酸の方が適しています。

(注2) MH-6000A、サファイア製測定セル LepiCuve-SA使用。

なお、MH-5000用の石英製測定容器LepiCuve-Cでは、アルカリ性溶液の測定はできません。

以下のモデルの元素別測定濃度帯は、それぞれのシートをご参照下さい。

MH-5000 モデルs2086(波長レンジ:200 nm - 860 nm)

MH-5000 モデルs2043(波長レンジ:200 nm - 430 nm)

http://www.microem.co.jp/products/measurement_range.html に3シートを1つのPDFとして保存してあります。

- ◎ 特にお勧め
- お勧め
- △ なるべく避けてください
- × お勧めできません
- 実験データなし